

ITW Performance Polymers

安全データシート ITW Performance Polymers ApS Products

1: 化学品及び会社情報

製品特定名

製品名 ITW Performance Polymers ApS Products

別名、商品名 Densit@Binder, FlexBinder, JointCast Binder, Primer, Densiphalt®, Densitop®, RAM
Densiphalt®, CRC Grey Binder, Densit® SkimCoat, Densit® DensiCobb, Ducorit®, Inducast,
WearCast, WearFlex WearSpray, Densit Cement Grade G, Binder R

化学品の推奨用途及び使用上の制限

特定された用途 Casting compound

安全データシートの供給者の詳細

供給者 ITW Performance Polymers ApS
Rørdalsvej 44
9220 Aalborg
Denmark
+45 9816 7011
customerservice.aalborg@itwpp.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 +44(0)1235 239 670 (24h)

2: 危険有害性の要約

化学物質又は混合物の区別

物理化学的危険性 区分外

健康有害性 皮膚刺激性 区分2 - H315 眼に対する重篤な損傷性 区分1 - H318 皮膚感作性 区分1 - H317 特定標的臓器毒性 (STOT)、単回ばく露区分3 - H335

環境有害性 区分外

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険

危険有害性情報 H315 皮膚刺激。
H318 重篤な眼の損傷。
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H335 呼吸器への刺激のおそれ。

注意書き P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
P280 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。
P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

含有物 CEMENT

ITW Performance Polymers ApS Products

3: 組成及び成分情報

混合物

CEMENT	20-90%
CAS番号: 65997-15-1	

分類

皮膚刺激性 区分2 - H315
 眼に対する重篤な損傷性 区分1 - H318
 皮膚感作性 区分1 - H317
 特定標的臓器毒性 (STOT)、単回ばく露区分3 - H335

全ての危険有害性情報の全文は項目16に示されている。

4: 応急措置

応急措置の説明

一般情報

被災者を汚染源から移動させること。被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。何らかの不快感が続く場合には医師の手当てを受けること。症候に基づいた処置を行うこと。

吸入

被災者を空気の新鮮な場所に移して暖かく保ちながら呼吸しやすい姿勢で休息させること。被災者を常に観察すること。医師の手当てを受けること。医療関係者にこの安全データシートを見せること。被災者を空気の新鮮な場所に移して暖かく保ちながら呼吸しやすい姿勢で休息させること。

経口摂取

口を水で十分にすすぐこと。多量の水を飲ませること。すぐに用意できる場合には水の代わりに牛乳を与えること。被災者を常に観察すること。無理に吐かせないこと。嘔吐した場合には、嘔吐物が肺に侵入しないよう頭を低くしておかなければならない。直ちに医師の手当てを受けること。医療関係者にこの安全データシートを見せること。何らかの不快感が続く場合には医師の手当てを受けること。

皮膚接触

直ちに汚染された衣類を取り除き皮膚を石鹸と水で洗うこと。直ちに皮膚から物質を取り除くことが重要である。何らかの不快感が続く場合には医師の手当てを受けること。

眼接触

直ちに多量の水で洗うこと。コンタクトレンズがあれば取り外し瞼を大きく広げること。少なくとも15分間洗い続けること。洗った後も刺激が続く場合には医師の手当てを受けること。医療関係者にこの安全データシートを見せること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

一般情報

記載されている症状の重症度は濃度および暴露の長さに依存して変化する。

吸入

鼻、喉および気道の刺激。

経口摂取

飲み込むと不快感を引き起こすおそれがある。

皮膚接触

皮膚刺激。

眼接触

重篤な眼刺激を引き起こすおそれがある。

必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

医師に対する特別な注意事項 症候に基づいた処置を行うこと。

5: 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

耐アルコール泡消火剤、二酸化炭素、粉末消火剤または水霧で消火すること。

使ってはならない消火剤

火災を広げるので棒状水を消火剤として使用しないこと。

ITW Performance Polymers ApS Products

化学品から生じる特定の危険有害性

特有の危険有害性 非一般的な火災または爆発の危険有害性は言及されていない。

有害燃焼副産物 知見なし。

消火を行う者の保護

消火を行う者を保護するための特別な保護具 陽圧自給式呼吸器 (SCBA) および適切な保護衣を着用すること。

6: 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に対する注意事項 この安全データシートの項目8に記載の防護衣を着用すること。眼に入らないようにする。この安全データシートの項目8に記載の防護衣を着用すること。粉塵および蒸気の吸入を避けること。皮膚および眼との接触を避ける。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 排水管への放出を防止すること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 粉末を粒子フィルタを備えた特別な粉塵掃除機を用いて集めるか慎重に適切な廃棄物容器に掃き取って確実に密封すること。粉塵の生成および拡散を防止すること。汚染された区域を多量の水で洗い流すこと。

他の項目の参照

他の項目の参照 項目13の指示通りに漏出物を回収して廃棄すること。

7: 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置

使用上の予防措置 優良個人衛生手順を実行しなければならない。仕事を離れる前に手と他の汚染された身体の部位を石鹸と水で洗うこと。製品使用中は、飲食及び喫煙してはならない。粉塵の吸入と皮膚および眼との接触を避けること。

混触禁止物質を含む、安全な保管条件

保管上の予防措置 最初の容器中でのみ保管する。使用しないときは容器を厳重に密閉しておくこと。混触危険物質 (項目10を参照) から遠ざけて保管すること。

特定最終用途

特定最終用途 この製品の意図された使用は項目1で詳しく述べられている。

8: ばく露防止及び保護措置

ばく露防止

保護具



適切な設備対策

適切な全体換気装置および局所排気装置を設けること。製品または成分の職業暴露限界値がある場合にはこれを遵守すること。

眼 / 顔面の保護

次の保護具を着用しなければならない: フルフェース型のバイザまたは保護面。次の保護具を着用しなければならない: 化学物質飛沫ゴーグルまたは保護面。眼および顔面を適切に保護する個人用保護具を着用しなければならない。

ITW Performance Polymers ApS Products

手の保護	リスク評価により皮膚接触の可能性が指摘された場合には承認された規格に適合した耐薬品性の、不浸透性手袋を着用しなければならない。手袋の材料の破過時間に関する情報を提供することができる手袋供給業者/製造業者と協議して、最も適切な手袋を選択しなければならない。選択される手袋は少なくとも8時間の破過時間を有していなければならない。手を化学物質から保護するには、手袋はJIS T8116: 2005に適合していなければならない。
その他の皮膚及び身体の保護	飛沫または汚染に対する保護に適した保護衣を着用すること。
衛生措置	設備対策を使用して空気汚染を許容暴露レベルまで下げる。各作業シフトの終了後および飲食、喫煙およびトイレの使用前に洗うこと。直ちに汚染された全ての衣類を脱ぐこと。
呼吸器の保護	換気が不十分な場合には、適切な呼吸用保護具を必ず着用すること。呼吸マスクの選択は必ず暴露レベル、製品の危険有害性および選択した呼吸マスクの安全作業限界に基づいて行わなければならない。呼吸マスクが顔面に密着することおよびフィルタが定期的に交換されていることを点検すること。次のカートリッジを装着した呼吸マスクを着用すること：粒状フィルタ、タイプP3。意図した使用に適した交換可能な吸収缶を装備したハーフマスク式およびクォータマスク式の呼吸用保護具を使用しなければならない。

9：物理的及び化学的性質

物理的及び化学的性質に関する情報

外観	solid
色	灰色。

10：安定性及び反応性

反応性	この製品に関連する反応危険有害性は知られていない。
安定性	標準周囲温度および推奨条件で使用した場合は安定。
危険有害性反応危険性	該当しない。
避けるべき条件	知見なし。
混触危険物質	強酸。強アルカリ。強酸化剤。
危険有害な分解生成物	知見なし。

11：有害性情報

有害性情報

吸入	呼吸器系刺激を引き起こすおそれがある。
皮膚接触	皮膚を刺激する。皮膚接触により感作を引き起こすことがある。
眼接触	重篤な刺激、灼熱痛および流涙。眼に重度の障害を与えるリスクがある。

12：環境影響情報

毒性	魚に対する毒性は考えられない。
残留性・分解性	
残留性・分解性	この製品の分解性についてのデータは無い。
生体蓄積性	
生体蓄積性	生体蓄積性について利用可能なデータ無し。

ITW Performance Polymers ApS Products

土壤中の移動性

移動性 製品は不揮発性である。

他の有害影響

他の有害影響 知見なし。

13: 廃棄上の注意

廃棄上の注意

一般情報 廃棄物は危険有害性廃棄物に分類される。現地の廃棄物管理当局の規定に従い認可された廃棄物廃棄物投棄地点に廃棄物を廃棄すること。

廃棄方法 現地の廃棄物管理当局の規定に従い認可された廃棄物廃棄物投棄地点に廃棄物を廃棄すること。

14: 輸送上の注意

一般事項 製品は危険物の輸送に関する国際規則 (IMDG、IATA、道路輸送/鉄道輸送) の適用範囲に含まれない。規制されていない。

国連番号

該当しない。

品名 (国連輸送名)

該当しない。

国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

該当しない。

容器等級

該当しない。

海洋汚染物質

環境有害物質 / 海洋汚染物質

該当せず。

使用者のための特別予防措置

該当しない。

MARPOL73/78 附属書II及び 該当しない。

IBCコードによるばら積み輸

送

15: 適用法令

16: その他の情報

改訂日 2021/01/19

改訂版 8

更新日 2019/12/09

危険有害性情報の全文 H315 皮膚刺激。
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H318 重篤な眼の損傷。
H335 呼吸器への刺激のおそれ。

ITW Performance Polymers ApS Products

この情報は明示されている特定の物質のみに関連するものでありこの物質を他の何らかの物質と併用したり何らかのプロセスに使用した場合には有効でない場合があります。上記の情報は、弊社の知識および確信のおよぶ限り、標示されている日付の時点において正確かつ信頼性の高い情報です。しかしながら、その精度、信頼性または完全性に関して一切の保証、補償あるいは表明をするものではありません。各自の特定用途に対する上記情報の適合性に関して確認を行うことは使用者の責務です。